

# 奈良日日新聞

2016年(平成28年)  
9/23 ▶ 9/29

週刊・金曜日発行

郷土とともに創刊118年

1部 ▶ 220円 月額購読料 ▶ 860円 購読のお申込みは 0800-500-2121

発行所 株式会社 奈良日日新聞社 〒630-8001 奈良市法華寺町2番地4 TEL 0742-32-2000(代) FAX 0742-32-1919 URL <http://www.naranichi.co.jp>

(第3種郵便物認可)

奈良日日新聞

## 奈良に新みやげ誕生!!

# その名も「春日鹿まんじゅう」



### 菓子司柳松庵が販売

奈良に新しいお土産を。菓子司柳松庵（奈良市雑司町、柳澤育代庵主）は16日、春日大社の鹿をモチーフにした春日鹿まんじゅう「かのこ」を新発売した。奈良の新しい定番の土産菓子を目指しており、柳澤庵主は「奈良を訪れる観光客の方々の思い出に残るようなお土産になれば」と意気込んでいる。

春日鹿まんじゅうことは「吉祥・吉兆」「かのこ」は、春日大社としていたといい、この社の「白鹿伝説」にちなみの言い伝えを踏まえ、なみ、角のある雄鹿と縁起の良い「神鹿」の雌鹿の2種類。春日大社の神が白鹿に乗り、奈良に降り立って以降、子屋・カフエ「みやげ神鹿として大切にされた旧鴻池邸表屋」を経営してきた奈良の鹿。平安する三宅製鮎（大阪市貴族たちは、鹿に合う生野区、三宅和宏代表

取締役）のミルク味の白あんを、もっちり、しっとした皮で包み、ネーミングは奈良公園で人気の仔鹿にあやかった。着想として広島県の「もみじまんじゅう」があったという。菊一文殊四郎包永本店（奈良市雑司町）の一部で製造され、同本店はじめ菊一グループ5店舗および同社オンラインでのみ販売される。本店では焼きたてを食べる「あめつき」を2個入り300円、6個入り800円（いずれも税込み）。

当面は白あんのみだが、来年度からはカスタード、抹茶、チョコレート味なども販売するほか、吉野くすやあすカルビーなど県産食材を使用したあんも検討したいとしており、柳澤庵主は、「奈良にみやげものなし」というレッテルを払拭（ふっしょく）できれば」と話した。

問い合わせは、0742(26)2211へ。  
春日鹿まんじゅう「かのこ」をPRする柳澤庵主＝菓子司柳松庵で